

# 研究名：研究名:小児における中心静脈カテーテル留置中のカテーテルトラブルについて～計画外抜去・破損の症例分析～

## 1．研究の目的

中心静脈カテーテルにおけるカテーテルトラブルが起きやすい環境や状況の共通点を明らかにすることです。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターにて2018年1月～2023年12月までに中心静脈カテーテルの計画外抜去・破損のインシデントが報告された0～12歳の患者さん。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年3月

研究方法：中心静脈カテーテルにおける計画外抜去・破損の発生状況について診療記録から後方視的に調査します。

## 3．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、疾患名、診療科、治療歴、中心静脈カテーテル挿入日と挿入長、カテーテルの種類、トラブル発生までの留置日数、中心静脈カテーテル挿入部位、発生時刻、概要、発生後の対応、抑制の有無、持続輸液の有無、固定方法 等。

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。**

## 4．情報の公表

研究内容は国内の看護学会で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 7階東病棟 藤田菜々子、廣幡清香、三浦貴子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：3700）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 看護部 7階東病棟（藤田菜々子）